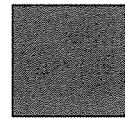


様式第1号（第2条関係）

令和 5年 9月15日

恵那市長
小坂 喬 峰 様
(恵那市議会議長経由)

恵那市議会議員 鵜飼 伸 幸



交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 43,092円

ただし、 令和 5年 4月分 ～ 令和 5年 9月分

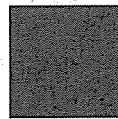


様式第2号（第2条関係）

令和 5年 9月15日

恵那市議会議員
千 藤 安 雄 様

恵那市議会議員 鵜 飼 伸 幸



収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和 5年 4月分～令和 5年 9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 43,092 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	43,092	
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	43,092	

議 員 名 鵜 飼 伸 幸

単位(円)【 1 - 1 】

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	1	議員名	鵜飼 伸 幸
支出の按分の状況	(按分の内容) 2日間で、研修・視察を実施し、すべてを政務活動とし、按分率を100%とした。 (29,592円×1.0=29,592円) (按分率) 100%		
		(政務活動費充当額)	29,592円
領収書の補足説明	5/16～5/18 行政視察におけるバス代 (貸切バス代、高速道路料金、乗務員宿泊代、乗務員食事代)		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

No. 0001247

鵜飼 伸 幸

様

R5 年 5 月 31 日

金額	百万	千	円
	4	29592	-

収 入
印 紙

但し ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として
☒ 旅行代金として ☐ その他 (研修会交通費)

上記金額正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額 (%)

ごとう観光バス
Goto kanko bus〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401
TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405
URL: http://510bus.com

取扱者

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	2	議員名	鵜飼 伸 幸		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち朝食代を除く宿泊費のみ計上 $5/16(12,460\text{円}-朝食660\text{円}-夕食5,500=6,300\text{円})$ $5/17(7,200\text{円}:食事を控除済み)$				
	(按分率) $13,500/19,660=0.6866$	(政務活動費充当額) 13,500円 (6,300円+7,200円)			
領収書の補足説明	5月16日～5月18日行政視察における宿泊代				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

日付 令和5年5月16日

印
紙

御芳名

鵜飼 伸幸 様

庄原グランドホテル
SHOBARA GRAND HOTEL

金 額 ￥12,460-

上記の金額正に領収致しました。

〒727-0013
広島県庄原市西本町三丁目16番5号
TEL (0824) 72-6789

摘 要 ご宿泊代として

(金額を訂正したもの及び社印取扱者名なきものは無効)

取扱者 富岡

No. 16848-1

領収書

お 名 前 (Name)

RECEIPT

鵜飼 伸幸

様

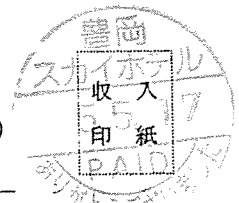
予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
7,200		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		0

TOYOOKA SKY HOTEL
豊岡スカイホテル

〒668-0024 兵庫県豊岡市寿町9-5
TEL: 0796-22-4411 FAX: 0796-22-4412

発行月日 (Issue)

2023/05/17



(内消費税 ￥654/内軽減税 ￥0)

様式第4号(手引き第4章関係)

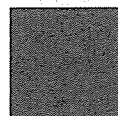
(本人作成書類)

令和 5年 5月15日

恵那市議会議長

千 藤 安 雄 様

恵那市議会議員 鵜 飼 伸 幸

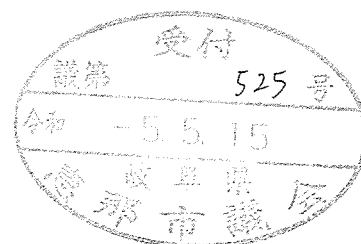


研修・視察等届出書

恵那市議会政務活動費運用の手引きの規定により、研修・視察等届出書を提出します。

記

日程	令和5年5月16日 ～令和5年5月18日
出張者	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、千藤安雄 西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、町野道明、山内敏敬 (12名)
用務地	岡山県奈義町 岡山県真庭市 島根県美郷町 兵庫県豊岡市
用務内容	岡山県奈義町…少子化対策「町全体での子育て」 岡山県真庭市…SDGsの取組「里山資本主義」の実践 島根県美郷町…ジビエによるまちおこしの実践「美郷バレー構想」 兵庫県豊岡市…移住定住対策、観光DXの実践 いずれの視察内容も恵那市の課題であり、今回の視察により、今後の恵那市の市政や施策並びに事業展開に生かすためのものである。



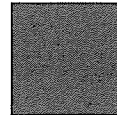
様式第4号（第4条関係）

令和5年5月22日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 鵜飼 伸 幸

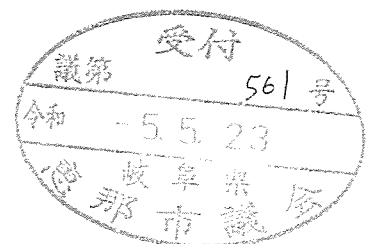


研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和5年5月16日 ～ 令和5年5月18日
- 2 研修視察先
 - 1日目…岡山県奈義町 「少子化対策～町全体での子育て～」
こども・長寿課 副参事 小坂 正平様
岡山県真庭市 「地方創生応援税制大臣表彰の取組」
・「里山資本主義」真庭の挑戦～SDGsの実践～
・企業版ふるさと納税（人材派遣型）
総合政策部総合政策課 係長 古南 武永様
 - 2日目…島根県美郷町 「ジビエでまちおこしと美郷バレー構想」
美郷バレー課 課長 安田 亮様
 - 3日目…兵庫県豊岡市 「移住定住施策と観光DX～城崎温泉から」
くらし創造部地域づくり課移住定住・若者係 沖中 正孝様
観光文化部観光政策課 課長 宮垣 均様
- 3 研修視察名
有志議員による、恵那市の課題である少子化対策、獣害対策、観光施策について、先進地域の取組を視察することによって、今後の恵那市の市政及び事業に生かすよう研修を行った。
- 4 研修視察者
鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、千藤安雄
西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、町野道明、山内敏敬、（12名）
- 5 概 要
 - 1日目…岡山県奈義町、岡山県真庭市における事業説明
 - 2日目…島根県美郷町における事業説明並びに視察
 - 3日目…兵庫県豊岡市における事業説明
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。



様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 鵜飼 伸幸

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和5年5月16日 13時00分 ～ 14時30分
3. 会場	岡山県奈義町 奈義町役場
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、山内敏敬
5. 参加人数	12人
6. 内容(目的)	恵那市の大きな課題である少子化対策について、町全体で子育てを行い、令和元年の合計特殊出生率「2.95」を実現するという実績をあげている町の取組について視察を行い、恵那市の取組に生かすため。 【説明の内容】 1. 奈義町について 2. 子育て応援宣言 3. 子育て支援施策 ・子育て関連施設 ・しごとコンビニ事業 ・主な経済的支援 ・企業誘致～住宅の整備～

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 5 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 鵜 飼 伸 幸

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無党派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 5 月 1 6 日 1 5 時 3 0 分 ～ 1 7 時 0 0 分
3. 会場	真庭市役所 4 階会議室
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	恵那市が昨年度から取り組んでいる SDGs 未来都市について、以前から森林という地域資源を生かした先進的な取組を行っているから真庭市の SDGs の取組、さらには企業版ふるさと納税（人材派遣型）の取組について、視察を行うことにより、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. 真庭市の姿 2. 多彩で循環性のある持続可能なまち 3. 生活しやすく品格のある都市 4. 新たな取組 5. 企業版ふるさと納税（人材派遣型） 6. むすび～日本の農山村のモデルを目指して～

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 鵜飼 伸 幸

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和5年5月17日 10時00分 ～ 11時30分
3. 会場	みさと館3階多目的室
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	12人
6. 内容(目的)	恵那市の課題の一つである獣害対策と本年度から事業展開が開始される(株)恵那ジビエのブランド化に向けて、最先端の取組を行っている美郷町の取組について視察することによって、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. おおち山くじら物語～第1章から第5章～ 2. 美郷町の人口減少対策 3. 美郷バレー構想 【視察】 野生鳥獣の皮革によるクラフト制作

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 5 年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 鵜飼 伸 幸

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無党派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 5 月 1 8 日 9 時 3 0 分 ～ 1 0 時 5 5 分
3. 会場	豊岡市役所第 3 委員会室
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容(目的)	恵那市の課題である少子化対策、なかでも移住定住施策、さらには本市が力を入れている観光施策について、先進的・特徴的な取組について、視察をすることによって、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. 豊岡市の移住定住施策 2. 豊岡市の観光施策 ・豊岡観光イノベーション ・豊岡観光 DX の取組 ・演劇のまちづくり

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

恵那市議会 新政会 行政視察 報告書

(鵜飼 伸幸)

令和 5 年 5 月 16 日～5 月 18 日

【5 月 16 日 (火曜日)】

岡山県奈義町

奈義町 こども・長寿課

講師 副参事 小坂 昌平

少子化対策：合計特殊出生率が全国トップクラス

*奈義町は、昭和 30 年 3 村合併により誕生。

平成の合併では、住民投票を行い単独町制を決定

(投票率 75%・70%が合併しない選択)

人工：5,751 人 (2023.3.31 現在) *2022.4.1 時点 5,725 人

自衛隊駐屯地があり、隊員家族を含み約 500 人住、演習場 11.49K m²を占める
中心部から 2Km に人口の 8 割が定住するコンパクトシティ。

*奈義町の存続のため (人口減少・少子高齢化) は最大の課題

定住促進のための対策

- ・子育て支援策 (生み育てる環境)
- ・住宅施策 (住む環境)
- ・魅力ある教育 (子育て)
- ・就労の場の確保施策 (働く環境)

現在の人口を維持すること (目標 2060 年 2,809 人)

*住人に一緒に話し合う

- ・少子化は子育て世代だけの問題ではないからこそ、
課題を住民と一緒に考える
- ・少子対策は最大の高齢者福祉

*平成 24 年奈義町子育て応援宣言を発表

- ・子供たちは次代を担うかけがいのない存在で、奈義町を守り支えてこられたお年寄りと共に、大切な宝物です。
- ・奈義町に住めば子育てが安心、奈義町は子育てがしやすいまち、との声が全国に広まることを目指す。

・家庭・地域・学校・行政みんなが手を携え地域全体で子育てを支える町
町民へ行政が約束する宣言することで、町民へ『安心感』と『心強さ』を
令和元年合計特殊出生率「2.95」を記録

＊子育て支援の主な特徴

- ・ なぎチャイルドホーム：子育て世代が気軽に使える施設（ちょっと子供を預けたいときの一時保育。親同士で協力する保育活動）
- ・ しごとコンビニ：子育てしながら、自分の自由な時間を使って、ちょっとだけ仕事がしたい人に仕事支援の場。
- ・ 奈義しごと支援：町内のいろんな仕事を子育てママから高齢者まで支援。
- ・ 子どもの見守り「こもりん」：大人が交代制で子供たちを見られる仕組み。

＊町民の気持ちに寄り添った経済支援

- ・ 在宅育児をする保護者に毎月 15,000 円の支援金。
- ・ 高校生への就学支援年額 240,000 円の支援金。
- ・ 大学生に町独自の奨学育英金、卒業後に町への定住で全額返済免除。

＊住む場所・働く場所の提供

- ・ 住む場所の提供：若者住宅（21 戸）・定住促進住宅（60 戸）・分譲地整備（87 区画）【賃貸・新築に対しての支援金】
- ・ 働く仕事場の提供：企業誘致【工業団地の整備（全 16 社立地約 800 人が就労）】

奈義町はコンパクトシティで思い切った支援ができるのではないかと、町民全体で、取り組んでいるそこがこの支援の一番では。

恵那市においてこれだけの支援はどうだろうか。

ある程度の支援は必要だが、まず行革を行い財政的に軽くなること。

そして恵那市全体が一つになることが？

【5 月 16 日（火曜日）】

岡山県真庭市

真庭市 総合政策部総合政策課

講師 係長 古南 武永

里山資本主義・企業ふるさと納税

*真岡市は平成 17 年 3 月 31 日、9 町村が合併し（真庭市）誕生

多様性を生かした広域行政を推進して、「一つの真庭」として自立

人口：42,102 人 面積：828 km²（森林 79%・田畑 8.4%・宅地 3.05%）

・西日本有数の木材集散地域 ・日本最大のジャージー牛の酪農地域

真庭市は林業・木材産業が盛んで、林業事業体：20 社 製材所：30 社ある

*里山資本主義 真庭の挑戦（日本の農山村のモデルを目指して）

・多様性で循環性のある持続可能なまち

地域資源を活かした「回る経済」を確立

地域資源（農林畜産産業・森林・川・里山文化）＋「住民の力」＝バイオマス産業のまち

バイオマス産業都市の推進＝木質バイオマス発電所（10,000 kW）

真庭バイオマス発電㈱（真庭木材事業協同組合など 10 団体で構成）

有機廃棄物の資源化（生ごみ・し尿等の液肥化事業）

生ごみ資源活用によるバイオマス循環を生かした「農業」の生産から流通、までの新しい仕組み

回る経済～地産地消から地産都市消（都市で消化してもらう）

・地方創生に向けた「SDG s」の推進（SDG s 未来都市「真庭」）

自治体の SDG s 推進のための取り組み

・自治体 SDG s 推進事業費補助金

SDG s 達成に向けた事業の実施

・経済・社会・環境の三側面の統合的取組による相乗効果の創出

・多様なステークホルダーとの連携

・自律的好循環の構築

自治体 SDG s 推進関係省庁タックスフォースによる省庁横断的な支援

・SDG s 未来都市・自治体 SDG s モデル事業

SDG s を市民運動にお目標に

市外に流失していたお金が市内で循環する「回る経済」が確立

（環境＝経済）

都市の「効率」より農山村の「生活の質」を重視する若者、関係人工、移住者が増加し、担い手となる。（経済＝社会）

安心・安全な真庭ライフスタイルが実現（社会＝環境）

日本の地方・農山村の持続的発展のモデルとなる。

*企業版ふるさと納税（人材派遣型）

・制度概要

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への加権を促進することを通じて、地方創生のよ

り一層の循環・強化を図る。

- ・地方公共団体のメリットは。

専門的知識・ノウハウを有する人材が確保できる。

人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる。

関係人工の創出・拡大も期待できる。

- ・企業のメリット

人件費相当額を含む事業費への寄付により、当核経費の最大約 9 割に相当する税の削減を受けることができる。

企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなる。

人材育成の機会として活用できる。

恵那市でも、バイオマス構想は民間で計画されているようだが。機械設備費の高騰と、売電単価の安値、そして間伐材等の集積等問題があり幸図松ている状況と聞く。木の駅プロジェクトではとてもおつかない集積もあるのでは。

企業版ふるさと納税（人材派遣型）は、今お付き合いされている企業から、まず進めていただき、民間ノウハウ技術者が確保できたらと思う。

【5 月 17 日（水曜日）】

島根県美郷町

美郷町 美郷バレー課

講師 参事（副所長）安田 亮

美郷バレー構想・獣害を逆手にとって住民が地域づくり

*美郷町は平成 16 年 10 月、邑智町と大和村が合併「美郷町」が誕生した。

面積 282.92K m² 人口 4,355 人の自然風景が四季折々に姿を見せる町。

*おおち山くじら物語

・旧邑智町時代の 1999 年イノシシ等の獣害対策を地元猟友会に依存した体制を改め、被害住民主体・主役の被害対策を始める。

このことから「補助金」「猟友会」「行政」という 3 つの依存体質から地域が脱却する第一歩となる。

・イノシシの資源利用活用は、駆除時期の3月～10月まで、しかしこの時期のイノシシは痩せて脂肪のない赤身肉のため、商品価値がなく処分されていた。2001年近畿中国四国農業研究センターで夏イノシシの肉質を分析。結果、高タンパク・低脂肪でヘルシーな肉であることがわかる。

捕獲現場から処理施設まで生かして搬送、適切な処理で安全なイノシシの肉が安定して供給できるようになり、夏イノシシの商品価値も向上した。

・地域づくり・コミュニティビジネスとして、農村女性が野生動物から農産物を守る学びの園場「青空サロン市場」またイノシシのなめし皮を使う、皮革製品創作グループも誕生。

美郷町では、保育所や店が閉まり住民の触れ合いの場なくなった。そんな中畑や市場、クラフト活動など、楽しめながら活動できる「たまり場」が復活、人と人、地域、暮らしの絆が紡がれていく。山くじらの郷、最大の魅力は「農村女性の輝き」と「高齢者の活躍」です。

・定住・雇用・ローカルビジネス、2004年、おおち山くじら生産組合が設立された10年経過し、高齢化によって、この先の食品利用が危ぶまれる中、㈱クイージが事業を汲んで美郷町に支店を構える事になった。そして地域おこし協力隊を迎え。クイージは閉園した保育所に山くじらの缶詰め製造工場とし、地域のカンフル剤となった。山くじら生産組合は、地域おこし協力隊の任期を終えて定住した若者たちが担い手となり設立した、㈱おおち山くじらに引き継がれた。

・美郷バレー構想から始まる地方と都市の改革と創造。

獣害を逆手にとって住民が地域づくりに生かしてきた20年間。次のステージは鳥獣害の問題とその対策をきっかけにさらなる多様な人や企業がつながり、プラス思考の化学反応による革新が都市と地方の凝らしを元気にしていく山くじら物語の幕開けです。

地域づくりに同じ思いや理念、互いに共感した産官学民の仲間が美里バレーに集い、個々の専門分野にとらわれることなく、分野の概成概念を超えた知恵や発想を共有しながら具現化し、その輪が広がって地方と都市の新たな価値観を創造していく。新しい地域おこし共創。

私は平成24年11月、市議会会派研修煮て美郷町に視察しています。今回は2度目の視察でした。12年前も講師は今回と同様安田亮氏でした。

前回も強く印象に残ったのは、取り組みは素晴らしい取り組みですが、当時は農林課の一職員が真剣に何とかしなくてはと、町長、議会、職場そして、地域住民を巻き込んでのおおち山くじら構想は、安田氏が何が何でも成功させるとの思いがすごく共感した思い出がありました

今回の視察では、前回と違い議長、役場の所長が対合うという前回とは、違い新庁舎での研修でした。

安田氏も、美郷バレー課の副所長となられ先のような説明をしていただいた。町長も変わり、議長もおおち山くじらからの出身とのこと、理解者がふえそして20年間その仕事一筋、このような事が出来る町。

成功しての職員配置だが、失敗したらを考えたときにこのような職員配置は出来るだろうか？

【5月18日（木曜日）】

兵庫県豊岡市

豊岡市　くらし創造部　地域づくり課　移住定住・若者係

講師　沖中　正孝

豊岡市　観光文化部　観光政策課

講師　課長　宮垣　均

*豊岡市は、平成17年4月1日5市5町が合併。

人口：77,489人　世帯数：30,180世帯　高齢化率：34.3%

おもな産業は、農林水産業、観光業が特に盛んで、城崎温泉をはじめ神鍋高原スキー場、丹波の小京都出石城下町など多くの観光客が訪れる。

*移住定住施策

・若者が10代で大幅転出超過となっている。男性は20代で半数が豊岡へ帰るが、女性は4人に1人しか返らない。

・若者が都会へ流れる背景に、「社会的・経済的・文化的に豊かな大都市と貧しい地方」とのイメージがある。「地方は貧しく、つまらない」自らの町が誇りの空洞化と活力の低下をもたらしてきたと指摘されている。そこで豊岡では都会に暮らす価値に対抗して「豊岡に暮らす価値」と作り上げようと

人と人、人と自然など「つながり」の薄い都会暮らしに「空居さ」を感じ、「つながり」実感できる地方暮らしに「豊かさ」がある豊岡に若者が増えつつある。ITCの浸透のより地方でも仕事化できる。グローバル化の進展によって、地域性・固有性が輝くチャンスを持ち始めている。

ITCの発展によって、地方における「豊かな暮らし」と「やりがいのある仕事」の可能性が出てきている。

- ・外国人市民を人口減少社会におけるコミュニティの一員として受け入れ、共生する施策を実施。

- ・演劇のまちづくり、城崎国際アートセンターは、世界中から人を集め、芸術文化観光専門学校を誘致。演劇は、まちの魅力を高め、人々を引き付けると、共に教育・養育分野など様々な場面で新たな可能性が広がっている。

- ・アーティストクリエイター（37人移住）と芸術文化観光専門職大学との連携。2021年4月大学開校、文化・観光分野において、優れた教師と強い目的意識を持った学生が学ぶ起点となり、学生や大学の活動によって、まちの魅力がさらに高まることが期待される。地域における大学の可能性を最大限に生かすため、大学との連携を進めている。結果大学を卒業した学生が、引き続き豊岡で働き、定住するような取り組みが出来ている。

*飛んでローカル豊岡

- ・移住の総合サイト、アクセス数が73,286件（2022年最高）

- ・但馬宅建業協会と締結、市内民間不動産会社が仲買

（2016から2022年）までに、売買物件192、賃貸物件74あった。

- ・地域おこし協力隊採用計画を立て、どのような活動を、誰とやるのかなど具体的に、募集担当チームは町の人事部という意識で、受け入れ団体とのコミュニケーションに時間をかけ課題解決をしていた。

*豊岡の観光施策

- ・豊岡観光イノベーション

観光マーケティングにより

- ・来場者を増やす

- ・滞在日数を増やす

- ・消費額を増やす

- ・観光のまちづくりの参加者を増やす

地域で稼ぐ力を引き出し、地域経済の活性化に寄与することを目標。

- ・観光イノベーションの主な業務

誘致・周遊に関すること。DX・受入に関すること。

- ・海外メディア等へのメールマーケティング

- ・高付加価値層向けツーリズムなどがあげられている。